

【全体的な計画B】

令和7年度 保育サロンたんぽぽ 全体的な計画

発行日：R7/3/21

保育理念 共に生きともに成長する保育　・生きる力を育む（自分で考え自分で行動できる人、人にやさしい人、誰とでも仲良くなれる人、命を大切に人）			保育方針 より家庭に近い環境で子どもを育てます。一人ひとりの子どもの家庭環境・発達過程等に配慮し乳幼児にふさわしい生活の場を豊かに作り上げる保育を行う。子どもが健康で安全に過ごせる環境を作り子どもの心をしっかりと受け止め様々な活動や体験を通して自分で考え自分で行動し思いやりの心を大切にし、仲間作りや周りの命に気付くように援助する。							
年齢別 保育目標	乳児（保育士 の関わり）	生理的欲求を満たし、安定した生活リズムの中で健康な体を作る ・保育者との良好な関係のもと、自分の思いを受けとめてもらえる安心感の中で園生活を楽しむ	3歳児	保育士との信頼関係のもとに安定し、友だちと一緒に遊んだり、活動したりすることを楽しむ		特色ある保育 基礎体力をつけ免疫力を上げ病気にかりにくい体力作り。オーガニックを中心とした給食＆おやつの提供。保育心理士の下、自尊感情・自己肯定感を高める保育				
	1歳児	生活リズムが安定し、信頼できる保育士のもと、個々が安心してありのままの自分を表現する 食事、排泄、着脱等身の周りのことを自分でやろうとする気持ちを育てる 友達との様々な触れ合いの中で、いろいろな気持ちを味わい、関わりを深める	4歳児	園生活を楽しむ中で、いろいろな活動に興味をもち、意欲的に取り組む		主な行事 入園・進級式/誕生会/親子の集い/内科診断/ 歯科健診/手さし/プール/運動会/交通安全教室/秋の収穫祭/クリスマス会/地域交流会/味噌作り/マルシェ/節分/ピクニック/				
	2歳児	基本的な生活習慣を身につけ、自分の思いを言葉で表出できるようになる 自分の好きな遊びを楽しみ、のびのびと体を動かして丈夫な体づくりをする	5歳児	生活や遊びに意欲をもって友だちと一緒に活動する楽しさを味わう		保育時間 7:00～18:00(延長18:00～19:00)				
3つの柱			乳児（保育士の関わり）	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児		
	豊かな体験を通じて、感じたり、気付いたり、分かったり、できるようになったりするために（知識・技能の基礎）		身近なものに関わろうとする	様々なものに保育士と一緒に関わる	基本的な生活習慣を取得する	様々な気付きや発見を喜ぶ	日常生活に必要な言葉の理解を理解する	規則・法則性などに気付く		
	気付いたことや、できるようになったことなどを使い、考えたり、試したり、工夫したり、表現したりするために（思考力、判断力、表現力等の基礎）		喜怒哀楽などの豊かな感情を育む	自分の思いや気持ちを伝えようとする	様々な活動に参加する楽しさを味わう	試したり工夫したりすることを楽しむ	様々な表現で伝え合う楽しさを味わう	見通しを立てたり、振り返ったりする		
心情、意欲、態度が育つ中で、よりよい生活を営もうとするために（学びに向かう力、人間性等）		安定した生活リズムを見つける	安心して過ごす	安定した園生活を過ごす	人と関わる楽しさを知る	相手の気持ちを考えたり、受容したりする	自然現象や社会現象に興味関心をもつ			
養護	乳児（保育士の関わり）		1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児			
	生命の保持	生理的欲求を十分に満たし、不快な時に泣いて知らせる（空腹・眠いなど）	一人一人に合った生活リズムで、無理なくゆったりと過ごす	基本的な生活習慣の習得を個々に合わせて援助し、一人でできた喜びを味わえるようにする 感染症の抵抗力をつける	基本的な生活習慣を取得する	適切な運動と休息をとる	健康で安全な生活を送る			
情緒の安定		スキンシップを通して安心感を得られるようにする	個々の心情（甘え・自立）を受け止め欲求を満たし情緒の安定を図る	保育士や友達に認められ共感し、安心して生活できるようにする。 自分や周りの人への思いやりを少しずつ養い、自己と他人を認識できるようにする。	主体的に行動できるようにする	のびのびと活動に参加する	意欲や自信をもつ			
教育	3つの視点	乳児（保育士の関わり）	5領域	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児		
	健やかに伸び伸びと育つ	健康	健康	声や音に反応して、人の顔を見つめたり追視したりする ・声を出して反応する ・抱っこされると安心する	できないところは保育士に手伝ってもらい、食事や着脱、排泄を自分でやってみようとする	生活の見通しを持ち出来る事は自分でしようとする 尿意や便意を知らせ、保育者と一緒にトイレへ行き排泄しようとする	・自分でしようとする意欲をもつ ・身の回りの始末をする	・園生活に必要な習慣や態度を身に付ける ・危険や安全について理解する	・健康な生活習慣の取得 ・様々な運動に興味をもつ	
				人間関係	保育士を介して同年齢・異年齢の子どもと一緒に過ごす事を楽しむ	保育士を介して同年齢・異年齢の子どもと一緒に過ごす事を楽しむ	簡単なごっこ遊びを通して相手の思いを受け入れるようになり、共通の遊びを楽しめるようになる	・担任や友だちへの親しみをもつ ・安心して活動に参加する	・ルールを守って遊ぶ ・友だちとの遊びを発展させる	・相手の気持ちや考えを理解しようとする ・自分の役割への責任感をもつ
					環境	散歩に出掛け自然探索を楽しむ 折り紙や型入れ遊び等を通して、色や形の違いが分かり造形を楽しむ	・自然などの身近な事象に関心をもち親しむ。	・自然に関わろうとする ・自然の不思議さへの気付き	・共同のものを大切にする ・自然の美しさに触れる	・公共の場での行動の仕方を知る ・身近な動植物に興味をもって観察する
						言葉	好きな歌や絵本、保育士とのやりとりを通して言葉の繰り返しや模倣を楽しむ	・質問に答えたり、挨拶をしたりする 自分の考えを、身振り手振りを交えて伝えようとする。	・言葉のやりとりの楽しさを知る ・挨拶への親しみ	・体験したことを言葉で伝える ・物語に親しみをもつ
	身近な物と関わり感性が育つ	表現	体を動かすことを喜ぶ ・保育者とのやり取りを楽しむ ・興味をもったものに手を伸ばす	音楽に合わせて体を動かすクレヨンや絵の具に触れ、手触りや色彩を楽しむ	身近な素材や用具に親しみ、製作を楽しむ 簡単な物語の内容が分かりイメージがつながりごっこ遊びを楽しむ		・様々な素材に触れる ・様々な音やリズムを楽しむ	・物語に親しみをもって想像を膨らませる ・自由に表現する楽しさを知る	・想像を豊かにする ・感情を込めたりイメージした表現ができる	
幼児期の終わりまでに育ってほしい10の姿： （1）健康な心と体（2）自立心（3）協同性（4）道徳性・規範意識の芽生え（5）社会生活との関わり（6）思考力の芽生え（7）自然との関わり・生命尊重（8）数量や図形、標識や文字などへの関心・感覚（9）言葉による伝え合い（10）豊かな感性と表現										
健康及び安全	健康支援 健康診断・歯科検診の実施。栄養士・看護師を配置。 嘱託医との連携。	食育の推進 食育計画の作成と実施。地域との交流。嘱託医との連携。アレルギーをもつ子どもへの対応。	環境・衛生管理・安全管理 感染症予防対策の実施。室内外を年3回点検（環境管理担当者による）実施を徹底して、安全・衛生管理に努める。	災害への備え 避難訓練の実施。災害マニュアル・保護者向け災害時の対応マニュアルを作成して、避難訓練の際に周知徹底。消防署、地域との連携。	子育て支援	紙面とHPで情報提供 一時預かり	小学校との連携	年長児が居ないので、連携はないが情報交換に一度は参加する	職員の資質向上	園内研修の実施や園外の保育研修会に、常勤非常勤関係なく参加する。 保育士以外の職員も専門性を高めるために勉強会等に参加する。外部講師を招いて研修を実施する
社会的責任	子どもの人権 子どもの人権には十分に配慮し、子ども一人ひとりの人格を尊重する。	説明責任 地域社会との交流や連携を図り、保護者や地域社会に保育の内容を適切に分かりやすい言葉で説明する。	個人情報と苦情の取扱 子どもの個人情報は、個人情報取扱規定に基づいて適切に取り扱う。苦情については、早急に解決し報告する	保育計画	指導計画作成 年・月・週案を作成する	自己評価	保育士の評価 自己チェックリストの実施	園の評価 園の自己評価を実施する		